

代表質問

代表質問は、各会派の代表者が区長の施政方針や予算編成方針に対して行う質問です。質問と答弁は要旨を掲載しています。全文(会議録)は、5月下旬頃に区議会ホームページに掲載します。

3月6日 本会議



安井 一郎 (自 民 党)

区長の施政方針について問う

【質 問】選挙を通じ、区民から何を評価され何を期待される選ばれたと認識しているか。

【区 長】31年度の選挙は、3期12年の実績が評価される選挙と認識。この実績とともに、東京で一番住みたくなるまちをめざす区政に対する姿勢・方向性に共感され、支持を得た結果と受け止めている。

【質 問】坂本区長は「まちづくり」という印象を区民は持つていると感じているが、自らをどう評価しているか。

【区 長】魅力創造発信都市、安心安全環境都市という2つの都市経営の視点で、ハード面だけでなく、人づくりを含めたまちづくりに注力し、板橋の魅力を高めることに繋げられたと評価している。引き続き、将来を見据え、今何をすべきかを見極め、適時・適切な区政経営に努める。

【質 問】不測の事態にも臨機応変に対応できる行政をどう実現・持続させていくのか。

【区 長】中長期的には、外国人労働者の活用やICT技術によるイノベーションが期待され、社会環境は大きく変化していくと考える。国の政策を注視するとともに、区民生活への影響を勘案し、社会経済環境の変化に柔軟に対応できる区政を推進していく。

【質 問】新型コロナウイルスによる景気停滞の懸念が目を追うことに現実化しているが、予算編成後の不測の事態による財政状況悪化に対し、事業計画の中止や見直しは現時点で考えているか。見解は。

【区 長】当初予算編成においては、税制改正などの影響による恒常的な歳入減が見込まれるなど厳しい状況を踏まえ編成した。これまでも社会経済環境に適切・適切に対応してきたが、状況に応じてローリング方針を定め事業を精査し、計画を見直していく。

【質 問】2年度の予算編成に対する世界経済の動向の影響については、米中貿易問題、中国経済の停滞、英国のEU離脱など、世界経済の減速がみられたが、月例経済報告においては「緩やかに回復」と判断が維持された。しかし、新型コロナウイルス感染症拡大の影響など、より一層、世界経済停滞の懸念が高まりつつある。この経済動向に鑑み、日本経済が後退局面にある可能性を念頭に、財政運営を行う必要があるか。

【質 問】国は外国人労働者、AI技術の活用などのビジョンを掲げて政策を推進していく見通しだが、区は中長期的な社会環境に対してはどのような見通しを行っているか。

【質 問】東武東上線連続立体化事業特別会計は、連続立体化事業負担金の増などにより前年度比50%増となっている。立体化事業の確実な進展が望まれるが今後の事業内容の概要と実現に向けた考えは。

【区 長】本事業の実現には、多くの費用と期間を要することから中長期的な財源確保に努めるとともに、引き続き都



東武東上線大山駅

大規模水害について問う

【質 問】避難行動要支援者の移送について、避難行動要支援者名簿を活用したより実効性のある取組みを進める必要があると考えるが、見解は。

【区 長】現在、避難行動要支援者名簿の水害時の運用について検討を進めており、区と支援者との連絡体制の強化と早期の避難呼びかけおよび移送支援など、次期出水期までに方向性を示していきたい。

受動喫煙対策について問う

【質 問】準備が整っている店舗は何割程度と認識しているか。また、店舗入口に貼る標識の貼付率を上げるための方策についての検討は。

【区 長】準備が整っているのは約3割から4割と認識している。元年度は、事業者向け説明会のほか、区内全飲食店へ郵送によるパンフレット・標識シールの配布を実施した。事業者の理解と協力を得たうえで制度を普及することが重要と認識している。

路上禁煙地区の喫煙防止と望まない受動喫煙防止の観点から、本庁舎周辺に公衆喫煙所を設置しては。

【質 問】路上禁煙地区の喫煙防止と望まない受動喫煙防止の観点から、本庁舎周辺に公衆喫煙所を設置しては。

【区 長】現存する3地区4か所の喫煙場所と同様に、区有地はもとより民有地や民間施設などのあらゆる可能性を模索し、適地の確保に努める。

中小企業支援について問う

【質 問】2年度より就職サポート事業の対象を、就職氷河期世代にまで拡大する予定だが、対象者拡大前の実績および拡大後の実績見込みは。

【区 長】事業開始から2年2月までの実績は、新規雇用313名で、そのうち183名が正規就労に結びついている。受入企業の開拓を進め、2年度は、ここ数年の実績である20名前後を上回る30名程度の正規就労者数を目標に取り組み。

小中一貫教育について問う

【質 問】区では、教育の内容や指導方法に加え、「学びのエリア」の取組みを義務教育の9年間を通じて、充実・発展させることにより小中一貫教育を推進しているが、この学びのエリアの「めざす子ども像」の設定はどのように行われ、達成されるのか。

【教育長】めざす子ども像は板橋区教育ビジョン2025のめざす人間像を基に、子どもの実態を踏まえ各学校の教育目標に鑑みながら、教職員が中学校卒業時の子どもの姿を共有し、設定している。また、めざす子ども像を具現化するための基本方針を設定し、小中一貫教育の6つのポイントを踏まえた教育活動を工夫・改善しながら、めざす子ども像の実現に向けて取り組む。

長寿命化改修について問う

【質 問】小学校の長寿命化改修工事については、3校で実施予定であるがその目的は。

【教育長】区は、公共施設などの整備に関する基本方針で、計画的な管理・保全による耐用年数の延伸を定めている。学校施設の長寿命化についても、必要な改修・設備更新および物理的な不具合を解消し、改修後30年から40年間使用することを目的としている。

長寿命化改修について問う

【質 問】長寿命化改修については、新築工事費の50%以下を目標とし、60%を上限とするというが、実績は。

【教育長】舟渡小および紅梅小のいずれの工事費においても、上限を超えることなく改修工事を実施していく予定。

舟渡小および紅梅小の長寿命化改修工事について、地域からの要望を反映した点をどう考えるか。

【教育長】今後の学校運営には地域との連携・協力が必要不可欠であり、地域やコミュニティ・スクール委員会の要望をできる範囲で取り入れていくべきであると考えている。

コストを抑えた長寿命化改修工事を推進すべきと考える。今後の計画は。

【教育長】2年度に板橋第二小の基本設計を行う予定。また、同年度に、さらに1校を選定し、基本構想に着手するとともに、今後の対象校選定に向けて学校の基礎調査を行う。今後、7年度までに改修予定の学校を含め8校程度の改修に着手したい。

冷暖房機器の設置を問う

【質 問】学校の普通教室などの冷暖房機器について、更新作業の進捗状況は。

【教育長】工事は、67学校園を3つのグループに分け、2年1月より、1つ目のグループである10校に着手している。進捗状況は概ね順調だが、新



かいはとも子 (公 明 党)

新型コロナウイルス感染症拡大の影響について問う

【質 問】財政への今後の影響と対策について、見解は。

【区 長】景気の停滞は税収減をもたらすが、現時点では景気変動への影響は想定が難しい。国の動向を注視し、適時・適切な対策を講じていく。

危機管理の視点から、今後の影響と対策は。

【区 長】現在、今後の感染拡大を左右する重要な時期と認識。濃厚接触者に対する健康観察や外出自粛の要請、区施設の休業・運営縮小などの

感染拡大対策を実施する。区の財政について問う

【質 問】都区の財源配分の割合は特別区55.1%、都44.9%と改善。経緯と区の評価は。

【区 長】児童相談所開設予定に伴う事務配分の大幅な変更により、都から0.1%の割合見直しが見込まれた。特別区の主張により割合の変更に踏み込んだことは、前進と認識。

埼玉県深谷市はふるさと納税を活用し、障がい児にスポーツ用具などを支援するクラウドファンディング事業を実施した。区も同様の取組みをしては。今後どのような事業を行うか。

【区 長】2年度は、元年度に実施したクラウドファンディング事業の目標額を引き上げて実施する。3年度に向けて、公共の福祉の向上や区のプロモーション、障がい児スポーツを応援する事業も含め、新たな事業を検討する。

教育について問う

【質 問】デジタル化が急速に進む中、情報を読み、解き活用する力を育む教育が必要。国のGIGAスクール構想は、双方向型の授業や個別学習など効果的な活用のため、1人1台の学習用端末整備をめぐっている。区の整備状況は。

【教育長】学習用タブレットは小・中学校各校40台、天津わかしお学校に25台配備。元々5月時点では1台あたり、小学校11人、天津わかしお学校12人、中学校10人となる。